

<b>拡充</b>	<b>私立幼稚園就園奨励費補助業務</b> (予算額 688,220千円)	こども部保育課 管理班(23 - 6832)
財源内訳	国庫支出金 153,515千円、一般財源 534,705千円	
支出内訳	10款1項3目 私立学校振興費 / データ入力手数料 1,487千円、私立幼稚園就園奨励費補助金 686,733千円	

## 【業務概要】

私立幼稚園に就園する市内在住児童の保護者に対し、世帯の市民税所得割額及びきょうだい構成に応じて保育料の一部を補助します。

## 【拡充内容】

幼稚園就園奨励費補助金の補助額の増額により、私立幼稚園に通う園児の保護者負担の軽減を拡充します。

### 1 低所得世帯の保護者負担軽減

市民税非課税世帯の第2子の保護者負担を無償にします。

### 2 ひとり親世帯等の保護者負担軽減

市民税所得割課税額77,100円以下世帯の補助額を増額します。



## 要・準要保護児童・生徒就学援助業務(予算額 170,127千円) 2業務合算

教育委員会事務局学校指導課  
学事保健班(23 - 6425)

財源内訳 国庫支出金 927千円、県支出金 738千円、一般財源 168,462千円

支出内訳 10款2項2目 教育振興費 / 要・準要保護児童就学援助費 69,518千円、要・準要保護児童医療援助費 252千円  
10款3項2目 教育振興費 / 要・準要保護生徒就学援助費 100,279千円、要・準要保護生徒医療援助費 78千円

新たな取組

# 新入学学用品費の入学前支給開始

### ~事業概要~

経済的理由で就学困難な児童生徒の保護者の負担を軽減するため、  
新たに新入学学用品費を入学前に受給できるようにします。

#### ~対象者~

平成30年度以降の新入学児童生徒の  
保護者で入学前支給を希望する方。



#### ~入学前支払の場合~

入学前の3月に支給します。

#### ~入学前支給を希望しない場合~

入学後の6月に支給します。

## 児童生徒健全育成推進業務(予算額 32,887千円)

教育委員会事務局学校指導課  
教育支援班(23 - 6772)

財源内訳 国庫支出金 2,260千円、一般財源 30,627千円

支出内訳 10款4項1目 指導研修費 / 嘴託員報酬 24,231千円、相談員報償金 478千円、費用弁償 288千円、消耗品費 100千円、生き方教育推進委託料 2,860千円、学級集団評価支援委託料 4,930千円

### 業務内容

岡崎市内の児童生徒の健全育成のために、様々な策を講じています。

- ・問題を抱える児童生徒及び保護者や学校の相談に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置しています。
- ・学校の様々な問題に対応するため、学校相談員を配置しています。
- ・各学校において、児童生徒の生き方教育を推進するための資料や書籍等を整備しています。など



### 新たな取組

<学級集団評価支援委託：4,930千円>

中学校において、学級及び学校内での子供の意欲や満足感、自己有用感又は疎外感等の心の状態を把握する心理検査を全生徒対象に行います。その分析結果を、いじめの早期発見・早期対応、未然防止や不登校の減少のための個別指導や学級指導に生かします。



## 中学生三大陸国際理解教育推進業務(予算額 9,636千円)

教育委員会事務局学校指導課  
教育支援班(23 - 6624)

財源内訳 一般財源 9,636千円

支出内訳 10款4項1目 指導研修費 / 交流事業委託料 9,636千円

### 事業概要

三大陸(アメリカ、スウェーデン、オーストラリア)における中学生との交流を通して、中学生の国際理解教育を推進します。

- ・市内各中学校の3年生代表生徒を各国に派遣し、現地生徒との交流、授業参加、公的機関訪問、各所視察等を行います。
- ・どの学校も3年間で3か国との交流ができるよう、1か国につき6～7名の生徒と付添教員2名を派遣します。
- ・交流した外国の生徒を岡崎に、ホームステイで受け入れます。

新たにオーストラリアへ派遣します

### 目的

- ・市内中学生を海外に派遣することで、国際化時代に対応し、岡崎の未来を担う児童・生徒に夢と希望を持たせ、広い視野に立って郷土の発展を考え、国際理解を深めます。
- ・英語を活用できる3か国において、外国の家庭生活、家族関係等、ホームステイを通して理解を深め、生きた英語を学ぶとともに、英語のコミュニケーション能力の向上と異文化理解を図ります。
- ・岡崎の教育と文化を広く海外に紹介するとともに、外国の風俗・習慣・考え方等を学んで、国際感覚と豊かな教養を養うことを目指します。



## 不登校対策推進業務(予算額 49,076千円)

教育委員会事務局学校指導課  
教育支援班(23 - 6772)

財源内訳 諸収入 110千円、一般財源 48,966千円

支出内訳 10款4項5目 教育研究費 / 嘴託員報酬 44,228千円、嘴託員共済費 4,625千円、委員報償金 90千円、費用弁償 133千円

### 《事業の目的》

不登校児童生徒やその傾向を有する者とその保護者に対して、適切な相談、助言及び指導を行い、学校復帰を目指すことを目的としています。

### 《配置嘱託員》

ハートピア岡崎（竜美・上地）

室長：各1名 副室長：各1名 指導員：各4名

指導アドバイザー（臨床心理士）各1名

臨床心理士：3名

登校支援員：3名

平成27年9月  
ハートピア上地を開所しました。

### 新たな取組

平成29年度

不登校等に対する指導の適正化を図り、医療機関を含めた関係機関の連携を推進するため、  
「不登校等対策連絡協議会」を立ち上げます。

教育相談センターは、不登校や就学に関する相談施設であり、適応指導教室「ハートピア」の運営も行っています。

相談部門として	「そよかぜ相談」をしています。（そよかぜ相談は、不登校だけでなく、特別支援、就学、いじめ等、教育に関する相談全般を受け付けています。）	臨床心理士3名が相談員として配置されています。
支援部門として	家庭訪問をして、不登校児童生徒、保護者に対する支援を行っています。	登校支援員3名が登校支援を行っています。
「適応指導教室」運営部門として	不登校児童生徒の学校復帰を目指して、校外の適応指導教室である「ハートピア岡崎（竜美・上地）」を運営し、指導・支援を行っています。	指導員を含めた12名（各6名）が配置されており、臨床心理士も2名（各1名）います。

# 矢作北小学校校舎整備業務(予算額 391,533千円)

教育委員会事務局施設課  
整備班(23 - 6422)

財源内訳 国庫支出金 41,712 千円、市債 66,000 千円、一般財源 283,821 千円

支出内訳 10款2項3目 学校建設費 / 消耗品費 2,717千円、校舎増築工事請負費 239,166千円、用地造成工事請負費 147,288千円、庁用器具購入費 2,362千円

教育環境の向上を図るため、施設の整備を行います。

## 整備概要

児童数増加の見込まれる矢作北小学校の校地の拡張及び校舎の整備を行います。

## 年次計画

平成 27 年度 土地鑑定評価、用地造成設計、用地測量、土地購入

平成 28 年度 地質調査、校舎増築実施設計、  
用地造成・道路整備等工事

平成 29 年度 校舎増築工事、造成等整備工事、外構工事

平成 30 年度 既設校舎改修工事



## (仮)龍北総合運動場整備業務(予算額 33,924千円)

市民生活部市民スポーツ課  
スポーツ施設班(23 - 6531)

財源内訳 一般財源 33,924千円

支出内訳 10款6項1目 社会体育費 / 委員報酬 567千円、費用弁償 69千円、食糧費 4千円、登記用図面作成委託料 884千円、契約等支援委託料 32,400千円

### 事業概要

愛知県から移管を受ける予定の愛知県岡崎総合運動場を、陸上競技場の建設を中心とする本市の(仮称)龍北総合運動場へと整備します。

整備の中心となる陸上競技場は、全天候型の全日本陸上競技連盟公認第3種陸上競技場を目指します。

その他の競技場においても必要な整備を行い、市民のスポーツへの関心を高める施設とします。

### <主なスケジュール>

H29.3 基本計画・実施方針・要求水準書案公表

H29.4 選定委員会(年間6回予定)

H29.6 募集要項、要求水準書の公表

H29.11 応募書類の提出

H29.12 優先交渉権者の決定・公表

H30.1 仮契約締結

H30.3 事業契約締結(3月定例会)

H30.4~設計等

H31.4~工事着手

H32.6 陸上競技場供用開始



## 地区体育館施設整備等業務(予算額 90,691千円) 地区体育館施設整備業務 始め2業務

市民生活部体育館  
(53 - 1811)

財源内訳 繰入金 18,000千円、一般財源 72,691千円

支出内訳 10款6項3目 地区体育館費 / 矢作体育館施設整備工事請負費 67,401千円、矢作体育館施設保全工事請負費 23,290千円

# 施 設 改 修



矢作体育館利用者が安全で安心して御利用いただけるように、老朽化した床や内壁等施設の改修、シャワー施設の新設、また本市保全計画に沿った形で多目的トイレの設置等、効果的にリニューアルを行います。

工事期間は、平成29年11月から平成30年2月末までを予定しています。

<b>文化財保護業務</b> (予算額 7,131千円)	教育委員会事務局社会教育課 文化財班(23 - 6177)
財源内訳	国庫支出金 2,665千円、 使用料及び手数料 7千円、 一般財源 4,459千円
支出内訳	10款5項5目 文化財保護費 / 委員報酬 413千円、 文化財調査等報償金 3,929千円、 費用弁償 120千円、 特別旅費 394千円、 消耗品費 121千円、 食糧費 58千円、 印刷製本費 1,290千円、 写真原版製作委託料 116千円、 ゲンジボタル増殖事業委託料 585千円、 史跡整備協議会等負担金 105千円

## 【事業概要】

文化財保護法、愛知県文化財保護条例、岡崎市文化財保護条例に基づき、国民的財産である文化財の保存・活用を行います。

- ・文化財の調査、文化財の指定・解除及び現状変更に関する事務
- ・文化財の保存・管理のための、各分野の専門家による現地指導
- ・文化財担当職員の資質向上のための研修会や、担当者会議への参加

## 【主な事業内容】

### 歴史的建造物調査

- ・調査の目的  
市内に現存する未指定・未登録の文化財建造物の記録調査を行います。調査成果は、国登録文化財候補として文化財登録に向けた調整を国（文化庁）と行う資料としたり、文化財保護のマスタープランとなる歴史文化基本構想における基礎資料とするなどの活用を図ります。

- ・調査者  
愛知建築士会、愛知県建築士事務所協会の各岡崎支部に所属する建築士の有志

- ・調査内容  
第1次調査：築70年以上の建物（市内約6,500棟）を対象に外観調査  
第2次調査：第1次調査の内、内部調査や所有者への聞き取り調査が必要な建物について詳細調査



歴史的建造物調査の調査風景

<b>岡崎城跡整備業務</b> (予算額 31,181千円)	教育委員会事務局社会教育課 文化財班(23 - 6177)
財源内訳	国庫支出金 5,677千円、一般財源 25,504千円
支出内訳	10款5項5目 文化財保護費 / 委員報償金 473千円、史跡測量委託料 5,109千円、史跡発掘調査委託料 12,617千円、 史跡保存修理基本計画策定等委託料 4,990千円、基本設計委託料 7,992千円

【事業概要】

岡崎市の象徴であり、市を代表する史跡である岡崎城跡について、「史跡岡崎城跡整備基本計画」(平成15年度策定・平成28年度改訂)に基づき、事業を進めていきます。

### 【事業内容】

- ・岡崎城跡整備委員会の開催
  - ・石垣の測量・変位計測、保存修理基本計画の策定・基本設計
  - ・菅生川端石垣整備の基本設計
  - ・岡崎城跡本丸月見櫓・菅生曲輪枱形の発掘調査

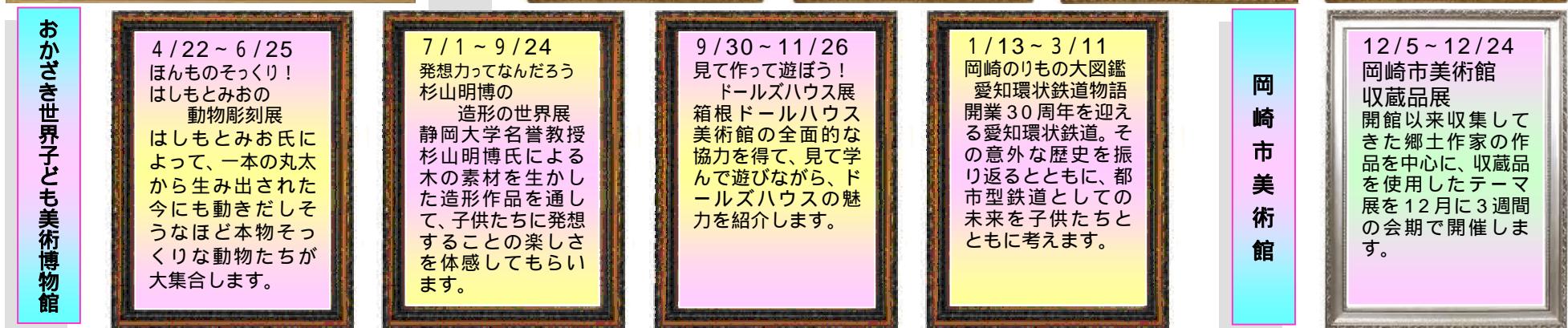
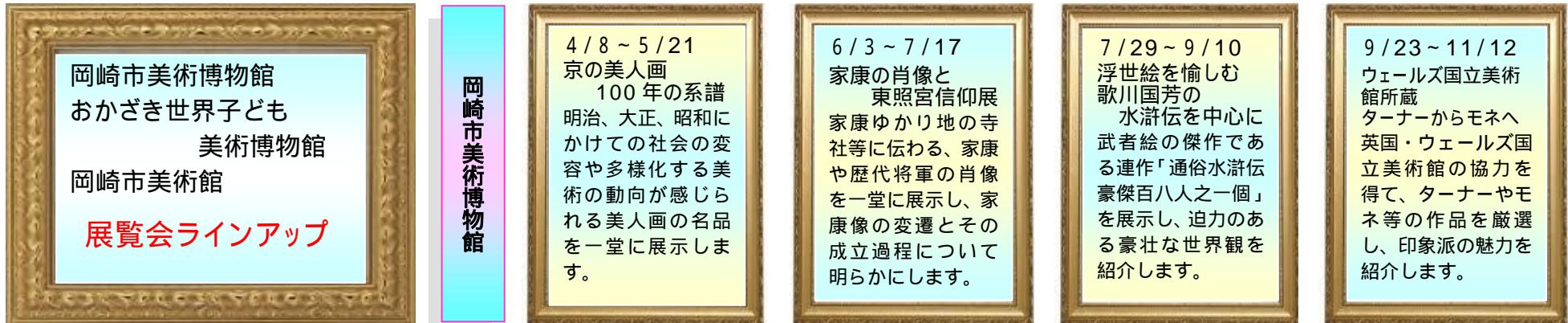


岡崎城郭図（内郭部分）

# 企画展開催業務(予算額 116,766千円) 美術博物館企画展開催業務 始め3業務合算

文化芸術部美術博物館  
学芸班 (28 - 5002)

財源内訳	財産収入 5,012千円、諸収入 40,728千円、一般財源 71,026千円
支出内訳	10款5項7目 美術館費 / 消耗品費 39千円、看板製作委託料 474千円、企画展開催委託料 880千円 10款5項8目 美術博物館費 / 費用弁償 84千円、特別旅費 1,107千円、消耗品費 216千円、広告料 195千円、図録販売手数料 416千円、 入場券販売手数料 70千円、企画展開催委託料 85,895千円 10款5項12目 地域文化広場費 / 講師等報償金 33千円、事業協力者報償金 19千円、特別旅費 245千円、印刷製本費 76千円、企画展開催委託料 27,017千円



## その他の展覧会 岡崎市美術博物館

11/25～1/14  
三河の秋葉信仰展  
火伏の神の系譜

1/27～3/25  
暮らしのうつりかわり

## おかざき世界子ども美術博物館

4/1～4/16  
第29回リトルアーティスト展  
岡崎と福山の子どもたちの作品交流展

12/2～1/8  
巨匠たちの10代

3/17～3/31  
第30回リトルアーティスト展